



135.

# 泥炭土壤に生育するサゴヤシへの施肥効果 ～インドネシアとマレーシアの比較～



安全農産物生産学コース 栽培土壌学分野 林 詩蕾

## 背景

2050年



食料不足

新しい資源を  
求められる

東南アジアに作物栽培に不適切な泥炭  
土壤が2200万ha

サゴヤシは泥炭土壤で生育可能であり、  
**大量なデンプン収穫できる作物**  
**しかし生育が遅い**

## 目的

インドネシアとマレーシアの泥炭土壤に生育するサゴヤシへの窒素施肥効果の比較



## 材料と方法

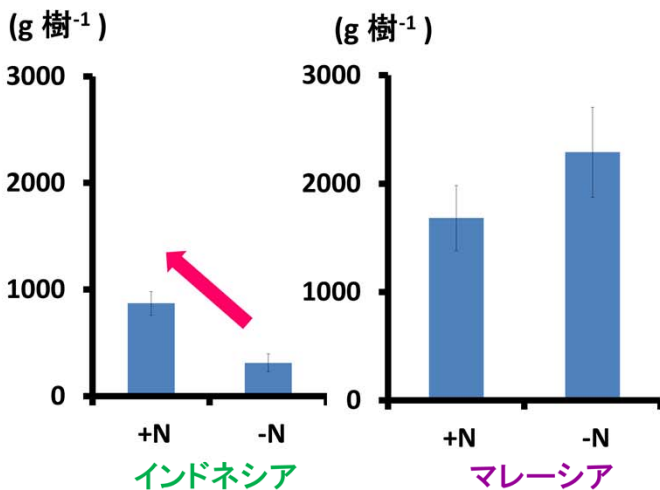
処理区: 施肥区(+N)と無施肥区(-N)。

施肥量: **インドネシア** では20g 15N尿素/樹、**マレーシア** では150g 15N尿素/樹

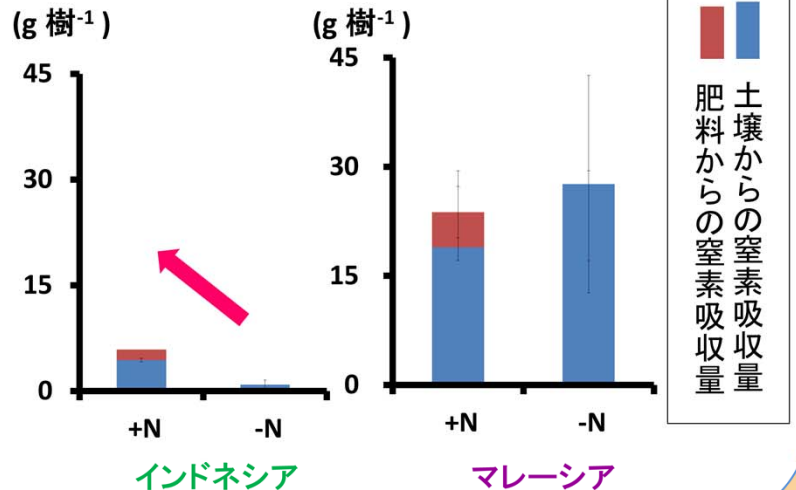
測定項目: 施肥窒素の動態、乾物重、全窒素吸収量、降雨量、土壤の物理性。

## 結果

### サゴヤシ生育量(乾物重)



### 窒素吸収量



	降雨量 (3ヶ月)	初期生育量 (草丈 cm)	容積重 (g/100m <sup>3</sup> )
<b>インドネシア</b>	426mm	86	16.08
<b>マレーシア</b>	600mm	157	9.99

## まとめ

### 施肥効果

**インドネシア**: 効果あり

**マレーシア**: 効果なし

原因: 降雨量、初期生育量、  
容積重の影響を受けた。